



TOHOKU
UNIVERSITY

日本薬学会第144年会 Pharm144-68

化学物質による神経毒性のメカニズムと生体システム応答
(オーガナイザー 黄基旭先生、中山啓先生)

セレノプロテインPとの相互作用から探る

メチル水銀の神経毒性発現機構

斎藤 芳郎

東北大学大学院薬学研究科 代謝制御薬学分野

Contact: yoshiro.saito.a8@tohoku.ac.jp

日本薬学会第144年会
利益相反の開示

発表者名：斎藤 芳郎

私は今回の演題に関連して、
開示すべき利益相反はありません。

March 30,
2024

MB
&M
Laboratory of
Molecular Biology
& Metabolism

代謝制御薬学分野

東北大学大学院薬学研究科 生命薬学専攻



東北大学

Graduate School of Pharmaceutical Sciences & Faculty of Pharmaceutical Sciences, Tohoku University

東北大学大学院薬学研究科・薬学部